



平成 18 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テンアートニ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 喜 多 伸 夫
(コード番号 3744 東証 マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 三 小 田 良 次
(TEL. 03 - 5298 - 2855)
当 社 の 親 会 社 株 式 会 社 大 塚 商 会
(コード番号 4768 東証 1 部)

平成 17 年 12 月 期 の 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 25 日付当社「平成 17 年 12 月 期 第 3 四 半 期 財 務 ・ 業 績 の 概 況 (非 連 結)」に 関 して 発 表 いた し ま し た 平 成 17 年 12 月 期 (平 成 17 年 1 月 1 日 ~ 平 成 17 年 12 月 31 日) の 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 いた し ま す の で お 知 ら せ いた し ま す。

記

1. 平成 17 年 12 月 期 の 業 績 予 想 値 の 修 正 (平 成 17 年 1 月 1 日 ~ 平 成 17 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,620	313	336
今 回 修 正 予 想 (B)	4,247	268	222
増 減 額 (B - A)	△372	△45	△114
増 減 率 (%)	△8.1%	△14.5%	△34.1%
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 16 年 12 月 期)	3,848	243	330

2. 業 績 予 想 修 正 の 理 由

<売上高>

Linux 市場の拡大と相俟って Linux 関連事業におけるソフトウェアビジネスの売上高は対前年同期比 15.4%増、SI ビジネスの売上高は対前年同期比 79.6%増、ハードウェアの販売を行なっているサーバビジネスは競合の激化により対前年同期比 29.8%減となる見通しであり、同関連事業の売上高は対前年同期比では 14.9%増の見通しとなりました。Java 関連事業の売上高は対前年同期比 2.2%減となる見通しであり、総売上高は対前年同期比 10.4%増の見通しとなりました。前回発表予想の総売上高に対しては 8.1%減の 4,247 百万円となる見通しです。

<経常利益>

Java 関連事業における売上総利益率の改善等により、売上総利益は対前年同期比 34.6%増となる見通しです。一方、ユーザーズへのきめ細かな対応のため、技術者による営業支援を大幅に増やしたことによる営業支援費の増加、人件費の増加、及び貸倒引当金の個別設定等があり、販売費及び一般管理費は対前年同期比 43.6%増の見通しであり、経常利益は前回発表予想と比べ 14.5%減の 268 百万円となる見通しです。但し、対前年同期比では 10.5%増となる見通しです。

<当期純利益>

繰延税金資産の取り崩しにより、前回発表予想と比べ 34.1%減の 222 百万円となる見通しです。

上記のとおり当期業績予想が、前回発表予想を下回るため、通期予想を下方修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上